

目次

月報アルバム——内之浦いまむかし、小笠原父島における夜間大気光観測	112
ヘリオスフェア（太陽系空間）の研究（I）	大 林 辰 蔵 · 115
掲 示 板	120
新刊紹介	120
内之浦のおもいで	下 村 潤二朗 · 122
日本天文学会 1972年春季年会プログラム	126
学会だより	130
本と表と	藤 田 良 雄 · 131
天 象 欄——6月の天文暦，外貨べらしと人類文化への貢献	133

——表紙写真説明——

対日照——小笠原諸島父島において撮影に成功した対日照。中央やや右よりに上から下にかけて黄道光が見え、その中心（写真では中心よりやや右）が、一層光って見える対日照。上方から円に沿って右へ光っているのが銀河。方向は左側に写っている北斗七星をみればすぐわかるが、上方が西になっている。また写真の中心よりやや右上方に獅子座の星が見える。1972年3月19日23時12分30秒より20分間露出，カメラ：ニコンF，レンズ：ニッコール魚眼，F/2.8，開放，フィルム：103aF，表紙にするためコントラストを強めてある。（撮影：東京天文台 宮下曉彦）

個人と宇宙

原田馨・小河秀子訳

電波天文学者として世界的に著名な A.C.B. Lovell が BBC 放送で行なった連続一般講演をまとめたもので、天文学的思想の歴史から、現代科学のシレンマまでを記述している。

B 6・定価三八〇円

宇宙への道標

木村 繁著 朝日新聞社科学部長

現在の「宇宙」に飛ぶ人工物体は数多く、にぎやかになっている。本書は、その宇宙開発の現状と今後のあり方を述べた入門書であり、歴史の本、データ・ブックでもある。

B 6・定価七五〇円

共立出版

東京都文京区小日向4-6-19



天文博物館

五島プラネタリウム

東京・渋谷・東急文化会館8階

電話 (407) 7131,7509

☆ 5月 南十字星を訪ねて

☆ 6月 太陽の話

投影時間	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
平日	11.00	12.30	2.00	3.30	5.30	7.00
土日・祭日	11.00	12.30	2.00	3.30	5.00	6.30

- 10月1日～3月31日の間は平日 7.00の回は中止します。
- 休館日 毎週月曜日（ただし夏休み中は無休館です。）
- 料金 大人 200円・学生 150円・小人 100円

